

地域の実情と課題

当課が実施している市民アンケートにおいて、男性電話相談の認知度が約12%と低く、悩みを抱えた男性が支援につながっていない。

事業の特徴

男性が、自身が抱える悩みや問題を話すことにより、自身に精神的健康を取り戻すきっかけとなるよう、産業カウンセラーが電話にて相談に応じる。

事業の効果

相談することにより、自身が抱える悩みの解決に向けた意識を持つことができる他、対面での相談を希望した場合に、他機関が実施している相談につなげることができる。

目的・目標

目標相談件数:30件
令和6年度相談件数:37件

連携団体

京都府男女共同参画課
一般社団法人日本産業カウンセラー協会

今後の課題

女性相談と比べて、認知度が低く、相談実施を引き続き広報していく必要がある。
また、相談体制や支援の強化についても、他機関との連携を含めて検討していく必要がある。

男性のための電話相談事業

ジェンダー(社会的・文化的に形成された性別をいう。以下同じ。)に起因する悩みや諸問題を抱えた男性が精神的健康を取り戻し、自分の生きる方向性を自ら獲得できるよう支援することを目的とした男性のための電話相談事業

【相談日程等】

毎月第3金曜日 午後6時から午後8時まで

1コマあたり30分

産業カウンセラーが男性からの相談に応じる。

男性のための電話相談



「男だから、弱音は吐けない・・・」と
誰にも相談できずに
悩みを抱えていませんか？
どんなことでも
ひとりで悩まず、
お気軽にご相談ください。

予約不要／無料

男性電話相談 受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	4	4	3	5	3	2	3	3	2	4	2	37
令和5年度	1	1	4	1	2	2	1	1	1	3	2	2	21